

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
リーディング II Reading II		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	演習		選択	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
リーディング I				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
佐藤 秀一		本館 2F	火曜・水曜の11時から16時（授業時間を除く）	授業中に指示します
授業の概要				
この授業では、「リーディングⅠ」で学んだ英文読解力を発展させ、更に進んだ精読と速読の能力を習得し、コンテキストを把握して行く。また、同時に「リーディングⅠ」で培った語彙力をbuild up し、必要な構文を暗誦する。				
授業の到達目標				
①英文を読む楽しさを味わいながら精読と速読の能力を高めることができるようにする。 ②英文の理解を深めることができるようにする。 ③自然と英語が言えるようになるまで音読し、英文の記憶の定着を図りスピーキングへと繋げられるようにする。 ④単語力を高め、多くのイディオムを覚えられようにする。 ⑤文法事項の知識を確かなものにすることができるようにする。				
授業の方法				
いろいろな分野の興味あるテーマの英文を読み、必要な英文を暗誦する。また、時には何人かのグループを構成し、テーマについて話し合い、自分の意見を整理しクラス全員の前で発表する。毎時間、単語とイディオムの小テストを行う。				
学習の成果				
この授業を履修すると、あなたは ①精読することによって英文を深く味わいながら読むことができる。 ②速読することによって多くの必要な情報や知識を即手に入れることができる。 ③単語力を高め、多くのイディオム身に付けることができる。 ④自然と英語を言うことができる。 ⑤英文に触れることの楽しみが理解できる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明			
第2回目	Chapter 1 Dates We Can't Forget: 9/11/2001 and 3/11/2011			
第3回目	Chapter 2 Professor Donald Keene: "I want to be with Japan"			
第4回目	Chapter 3 The Cherry Blossoms of Washington DC			
第5回目	Chapter 4 The Pink Dog			
第6回目	Chapter 5 The Miracle of Trees			

第7回目	Chapter 6 Nothing New under the Sun	
第8回目	Chapter 7 Exporting the Mottainai Movement	
第9回目	Chapter 8 The Spirit Bear	
第10回目	Chapter 9 Technology and Language	
第11回目	Chapter 10 The Philosophy of Steve Jobs	
第12回目	Chapter 11 A Little Boy's Act of Kindness	
第13回目	Chapter 12 The Dolphin with an Artificial Tail	
第14回目	Chapter 13 Inspiration from Nadeshiko	
第15回目	Comprehensive FINAL EXAM（解答と解説）	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	ディスカッションの場で自分の考えを述べる。グループワークに積極的に参加する。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験	40%	課題の内容をしっかりと理解し、自分の掲げたテーマに沿って内容構成に注意を払い、自分の考えをきちんと述べている。
発表内容（態度含む）	30%	自分の考え、意見を誰もが理解できるように創意工夫され、一言一句明瞭に話す。
その他		
教科書と参考図書		
Enjoyable Reading II（成美堂）		
履修上の心得・ルール		
予習・復習を必ずすること。 予習の際、自分の考えをまとめておくこと。グループワーク等に積極的に参加すること。		